

令和5年度

# 第67回 定時総会議案

日 時 令和5年5月24日（水） 午前10時00分  
場 所 旭川市障害者福祉センター2階 会議室1  
（旭川市宮前1条3丁目3番7号）

一般社団法人 旭川手をつなぐ育成会

# 総 会 次 第

1. 開 会
2. 開 会 宣 言
3. 定 足 数 確 認
4. 会 長 挨 拶
5. 議長、議事録署名人選出
6. 議 事
  - 第 1 号議案（報告） 令和 4 年度事業報告
  - 第 2 号議案 令和 4 年度貸借対照表
  - 第 3 号議案 令和 4 年度正味財産増減計算書
  - 第 4 号議案（報告） 令和 4 年度公益目的支出計画実施報告
  - 第 5 号議案（報告） 令和 4 年度監査報告
  - 第 6 号議案（報告） 令和 5 年度事業計画
  - 第 7 号議案（報告） 令和 5 年度各会計収支予算
  - 第 8 号議案 役員を選任
  - 第 9 号議案 定款の一部変更について
7. 議 長 退 任
8. 閉 会 宣 言
9. 閉 会

## 第1号議案

# 令和4年度 事業報告

障がい者施策に関する事案がそれぞれ議論される中、当育成会の設立趣旨に鑑み、現状を認識するとともに、育成会活動等の取り組みについて議論を進めた。なお、コロナウイルス感染症が収束しない状況から、従前の事業実施等を縮小せざるを得ない状況が続いた。

## 1. 総務部

### (1) 組織強化に関わる事業

#### ① 正会員、賛助会員の加入促進

##### (正会員)

・前年度末 正会員数	702名
・新規加入者	24名
・退会者数	32名
・令和5年3月末 正会員数	694名

##### (賛助会員)

・前年度末 賛助会員数	137名
・令和5年3月末 賛助会員数	149名

#### ② 各運営組織への参加と協力の呼びかけ

各部が主管する事業、行事などへの参加と支援協力の呼びかけを行った。

なお、今後とも活動の活性化のために、積極的な参加要請を継続的に行う。

#### ③ 業務執行会議の定期的な開催

業務執行会議を適宜開催し、理事会提出議案及び懸案事項などについて検討を行った。

### (2) ぽぷら事業所の運営（4～5頁に記載）

### (3) 財政基盤確立に関わる事業

① 市内各町内会、企業及び個人に対し、賛助金の支援をお願いし、ご協力をいただいた。

② お茶の販売を行った。

### (4) 新年懇親会の開催

コロナ感染回避の観点から中止した。

### (5) 新成人への記念品贈呈 対象者 6名

### (6) 各関係機関や団体等との連携と協調

① 旭川市ほかの福祉活動事業等へ参加した。

② 旭川成年後見支援センターの業務運営に協力した。

③ 上川地区手をつなぐ育成会連絡協議会の事務局として、役割を果たした。

## 2. 広報・研修部

(1) 広報誌「育成会月報」を毎月発行

(2) 年刊誌「育成」第60号を発行

年刊誌「育成」第60号を発行し、会員及び賛助会員等に送付等を行った。

(3) 研修会等の開催

例年、定時総会時に研修会を開催していたが、定時総会をコロナ感染回避の観点から委任による議決行使を基本として開催し、同様の観点から研修会を中止した。

(4) 北海道手をつなぐ育成会全道大会（帯広大会）

コロナ感染拡大回避の観点から、全道大会（帯広大会）は、オンラインおよびハイブリット開催となった。全道大会を育成会で、本人大会を旭川働く仲間の会で視聴会場を分担してオンラインで参加した。

### 3. 事業部

(1) 財政基盤確立に関わる事業

① チャリティー「初夏の歌謡・舞踊祭」の開催（再延期）

コロナ感染回避の観点から再延期した。

② チャリティービールパーティーの開催（中止）

コロナ感染回避の観点から中止した。

### 4. 本人支援部

(1) 法人後見事業の推進

成年後見人等の事務（身上監護8名・財産管理7名）を円滑に行うとともに、諸事対応に努めた。

(2) 文化、スポーツ事業の推進、交流事業

① 「おびった号に絵を描く」

（6月22日～6月27日、会場：みつばちタクシー車庫）

障がい者や小学生35人が思い思いの絵を旭川市内を循環運行している「おびった号」に書きました、障がいのあるなしに係わらず、絵を通じて地域の皆さんがやさしさを感じるプロジェクトとして実施しました。多くの皆様からの寄付・赤い羽根共同募金から助成をいただき完成し、今市内を腎管しています。 ②

第25回全道研修交流会

（10月30日、会場：おびった2階会議室1）

旭川働く仲間の会」の事業として、第25回全道研修交流会をコロナ感染拡大防止のため、オンラインで実施した。オンラインによるシンポジウム、体験発表が行われ、意見を交わし交流親睦を図った。

③ 公募展

（2月2日～2月27日、会場：ゆい・ゆい本舗ギャラリー）

1年目は「コロナ禍」2年目は「自由」3年目は「描くこと！」絵や書や造形物などなにかを描くをテーマとして、障がいのあるなしに関わらず、みんなが自由に絵画、書き初めなどを描いて、2月2日～27日に公募展を開催した。250点ほどの応募があり、それぞれの思いの込められた多くの作品を展示することができた。

(3) 旭川障害者連絡協議会のスポーツフェスタ、障害者週間行事等に参加と協力を行った。

(4) ひばりサークル等の活動への支援

新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら毎月のひばりサークルの行事に参加し、支援活動を行った。また、旭川7働く仲間の会の研修会費用の補助を行った。

【ひばりサークルの活動状況】

活動実施日	活動の内容	場所（行先）	参加者数
5月15日（日）	公園散策	神楽岡公園	24名
6月19日（日）	ウォーキング	北彩都ガーデン	25名
7月10日（日）	旭山動物園見学	旭山動物園	15名
8月21日（日）	日帰り旅行	芦別カティアンワールド	13名
9月25日（日）	交流会	ぼぷら事業所	18名
10月30日（日）	ボランティア活動	ぼぷら事業所周辺等清掃	16名
11月13日（日）	ボウリング教室	ラウンドワン	19名
12月18日（日）	忘年会	おびった会議室1	22名
1月29日（日）	新年交流会（書き初め）	ぼぷら事業所	20名
1月29日（日）	雪像造り	常盤公園	8名
2月19日（日）	交流会	高砂温泉	18名
3月19日（日）	役員会（行事計画事前協議）	おびった3階共同事務室	9名
3月26日（日）	総会（行事計画決定ほか）	ぼぷら事業所	18名

## 令和4年度 ぽぷら事業所事業報告

利用者が「働く、学ぶ、楽しむ」ことに生きがいを持ち、それぞれの利用者の自立意識が高まるように、生産活動、健康作り、文化活動等の充実に資するよう支援に努めました。

### 1. 事業所の概要

#### (1) 目的

一般就労が困難な利用者に対して、就労の機会や生産活動の機会の提供をするとともに、利用者の心身の状況に応じて、自立や日常生活の充実のための幅広い訓練支援等を実施した。

#### (2) 利用者定員 33名(登録利用者32名)

- ・就労継続支援B型サービス利用者 18名
- ・生活介護サービス利用者 15名

#### (3) 職員の体制 15名(常勤職員7名、非常勤職員8名)

- ・所長(管理者 常勤1名)
- ・サービス管理責任者(管理者兼務)
- ・管理グループ(常勤1名 生活支援員兼務)
- ・就労継続支援B型グループ  
目標工賃達成指導員(常勤1名)、生活支援員(常勤3名)  
生活支援員(非常勤2名)、職業指導員(非常勤2名)
- ・生活介護グループ  
生活指導員(常勤2名)、生活支援員(非常勤4名)  
看護師(非常勤1名)

#### (4) 営業時間 8:30～17:20

#### (5) 営業日 月曜日から金曜日(土曜日一部開設)

#### (6) サービス提供時間 9:00～16:00

#### (7) 協力医療機関 中島病院(主な診療は消化器外科)

#### (8) 作業工賃 就労支援事業収入から必要経費等を引き、各利用者の勤務日数等を勘案して支給した。

#### (9) 送迎サービス 希望する利用者を対象に送迎サービスを行った。

### 2. 事業の内容

#### (1) 自主製品づくり

利用者の特性個性を活かしたものづくりを進め、資源回収先や保育園から提供された牛乳パックを材料にした牛乳パック椅子づくりを製作し、しめかざり販売と合わせ販売促進に努めた。

#### (2) 請負作業

シール貼り、袋詰め、梱包作業等、企業からの請負作業を実施した。

### (3) 資源回収事業

育成会会員や協力者宅、会社を地域ごとに訪問して、古紙、空き缶、空き瓶、ダンボールなどのリサイクル資源の回収作業を行った。複数の職員が回収作業を交代して行う体制づくりや回収日程表の変更を行った。

### (4) 施設外就労事業

感染症対策を講じながら、可能な限り施設外での就労機会を提供し、工賃アップにつなげることができた。

### (5) 除雪作業

地域の方の依頼を受け玄関先の除雪作業を行い、利用者の工賃向上と体力増進に繋げることができた。

### (6) 個別支援計画による支援の充実

利用者の状況等に配慮し、ご本人の意思を確認しながら関係機関と連携して、利用者の自立生活促進と就労支援の促進に努めた。

### (7) 利用者及び職員の健康管理

健康管理チェックによって、健康状態の把握に努めた。換気モニター設置し、換気するタイミングを数値化して行った。生活介護はコロナ禍で運動の機会が減少する中、おびったの周回路や体育館等で運動する機会の確保に努めた。

## 3. 事業所運営体制の充実等

### (1) 主要会議の実施

運営会議及び虐待防止委員会を開催し、虐待防止マネージャー設置（主任）及び虐待防止規程の策定をした。職員会議等において周知をし、意見交換等も行った。

### (2) 各種助成金の積極的な活用

利用者支援の充実と事業所運営健全化のために、北海道や旭川市における助成金の活用に努めた。感染症対策支援金、物価高騰対策支援金の交付、及び業務改善助成金を活用し、車両1台を納車した。

### (3) 外部の経営コンサルティング

外部機関と業務委託契約をし、処遇に関する見直しと改善を行った。

### (4) 研修機会の充実

職員の意見を聞きながら、オンライン等の受講しやすい環境で外部研修の参加をした。強度行動障害支援者養成研修（基礎編・応用編）、サービス管理責任者（更新・基礎）研修、社会福祉士実習指導者講習会に出席し、資質の向上に努めた。

### (5) 資格取得支援の実施

国家試験対策模試を実施し、教育支援体制を整えた。公認心理師（1名）、介護福祉士（1名）に合格し、福祉専門職の資格取得ができた。

### (6) 誌面の充実を図りながら、「ぽぷら事業所通信」の定期発行を行った。

### (7) ICTの推進の実施

日誌のタブレット入力、請求事務システム、処遇改善システム等のシステムを導入し、業務効率化を試みた。

## 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位：円)

科目	一般会計	事業所会計	後見事業会計	合計
<b>I 資産の部</b>				
1. 流動資産				
現金	83,008	153,401		236,409
普通預金	2,230,934	11,075,444	51,737	13,358,115
郵便振替貯金	525,817			525,817
立替金				0
未収金		8,777,679	361,168	9,138,847
仮払金	96,211	490,111		586,322
流動資産合計	2,935,970	20,496,635	412,905	23,845,510
2. 固定資産				
(1) 特定資産				
財源調整積立金	13,069,318	5,500,000		18,569,318
減価償却積立金		10,961,204		10,961,204
特定資産合計	13,069,318	16,461,204	0	29,530,522
(2) その他の固定資産				
土地		20,500,000		20,500,000
建物		21,723,089		21,723,089
構築物		164,261		164,261
車両運搬具		2,570,162		2,570,162
器具及び備品	1	7		8
出資金	50,000			50,000
その他の固定資産合計	50,001	44,957,519	0	45,007,520
(3) その他				
リサイクル預託金		28,910		28,910
その他合計	0	28,910	0	28,910
固定資産合計	13,119,319	61,447,633	0	74,566,952
資産合計	16,055,289	81,944,268	412,905	98,412,462
<b>II. 負債の部</b>				
1. 流動負債				
未払金	250,000	1,452,676	303,008	2,005,684
預り金	536,053	235,565		771,618
流動負債合計	786,053	1,688,241	303,008	2,777,302
負債合計	786,053	1,688,241	303,008	2,777,302
<b>III. 正味財産の部</b>				
1. 指定正味財産	0	11,169,375	0	11,169,375
道補助金		11,169,375		11,169,375
2. 一般正味財産	15,269,236	69,086,652	109,897	84,465,785
正味財産合計	15,269,236	80,256,027	109,897	95,635,160
負債及び正味財産合計	16,055,289	81,944,268	412,905	98,412,462



## 正味財産増減計算書

(平成4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	一般会計	事業所会計	後見事業会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	1,871			1,871
受取会費	3,094,300			3,094,300
事業収益	218,750	55,871,945	111,168	56,201,863
受取補助金	171,187	826,000		997,187
受取補助金等振替額		660,450		660,450
受取負担金				0
受取寄付金	232,767	0	63,680	296,447
受取助成金	300,000			300,000
雑収益	55,495	3,947,252		4,002,747
受取繰入金			250,000	250,000
財源調整積立金資産取崩収入	2,050,000			2,050,000
経常収益計	6,124,370	61,305,647	424,848	67,854,865
(2) 経常費用				
事業費	2,891,139	15,655,018	346,836	18,892,993
管理費	2,899,342	42,662,189	55,862	45,617,393
減価償却費		1,756,990		1,756,990
繰入金支出	250,000			250,000
経常費用計	6,040,481	60,074,197	402,698	66,517,376
当期経常増減額	83,889	1,231,450	22,150	1,337,489
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
施設整備等収入	0	0	0	0
財産調整積立金取崩	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
財産調整積立金積立		0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	83,889	1,231,450	22,150	1,337,489
一般正味財産期首残高	15,185,347	67,855,202	87,747	83,128,296
一般正味財産期末残高	15,269,236	69,086,652	109,897	84,465,785
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等				
一般正味財産への振替額		660,450		660,450
当期指定正味財産増減額		△ 660,450		△ 660,450
指定正味財産期首残高		11,829,825		11,829,825
指定正味財産期末残高		11,169,375		11,169,375
III 正味財産期末残高	15,269,236	80,256,027	109,897	95,635,160

**令和4年度 各会計収支計算書**  
( 総括表 )

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位：円)

科 目	一般会計	事業所会計	後見事業会計	合 計
<b>収入の部</b>				
資産運用収入	1,871	0	0	1,871
会費収入	3,094,300	0	0	3,094,300
事業収入	218,750	0	111,168	329,918
就労支援事業収入	0	4,833,171	0	4,833,171
自立支援費等収入	0	50,860,673	0	50,860,673
補助金収入	171,187	826,000	0	997,187
負担金収入	0	178,101	0	178,101
寄付金収入	232,767	0	63,680	296,447
助成金収入	300,000	0	0	300,000
雑収入	55,495	3,947,252		4,002,747
繰入金収入	0	0	250,000	250,000
財源調整積立金 資産取崩収入	2,050,000	0	0	2,050,000
当期収入計	6,124,370	60,645,197	424,848	67,194,415
<b>支出の部</b>				
事業費	2,891,139	10,821,847	346,836	14,059,822
管理費	2,899,342	42,662,189	55,862	45,617,393
就労支援事業支出	0	4,833,171	0	4,833,171
その他特定費用	0	0	0	0
繰入金支出	250,000	0	0	250,000
当期支出計	6,040,481	58,317,207	402,698	64,760,386
当期収支差額	83,889	2,327,990	22,150	2,434,029
前期繰越額	194,228	17,934,934	87,747	18,216,909
次期繰越額	278,117	20,262,924	109,897	20,650,938

# 令和4年度 一般会計収支計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位：円)

科 目	決 算 額	組 織 区 分 別 の 内 訳						予 算 額	増 減 額
		総 務 部	広 報 ・ 研 修 部	事 業 部	本 人 支 援 部	小 計	一 般 管 理		
<b>(収入の部)</b>									
資産利息収入	1,871	0	0	0	0	0	1,871	2,000	△ 129
会費収入	3,094,300	643,000	0	0	0	643,000	2,451,300	2,992,000	102,300
正会員会費収入	2,451,300	0	0	0	0	0	2,451,300	2,412,000	39,300
賛助会員会費収入	643,000	643,000	0	0	0	643,000	0	580,000	63,000
事業収入	218,750	13,250	185,500	20,000	0	218,750	0	191,000	27,750
民舞祭収入	20,000	0	0	20,000	0	20,000	0	0	20,000
Bパーティー収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
商品販売収入	13,250	13,250	0	0	0	13,250	0	19,000	△ 5,750
情報誌収入	185,500	0	185,500	0	0	185,500	0	172,000	13,500
補助金収入	171,187	0	0	0	111,137	111,137	60,050	215,000	△ 43,813
道育成会補助金	111,137	0	0	0	111,137	111,137	0	155,000	△ 43,863
町内会助成金	60,050	0	0	0	0	0	60,050	60,000	50
負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金収入	232,767	0	0	0	0	0	232,767	50,000	182,767
助成金収入	300,000	0	0	0	0	0	300,000	0	300,000
雑収入	55,495	0	0	0	0	0	55,495	46,000	9,495
受取利息	11	0	0	0	0	0	11	0	11
雑収入	55,484	0	0	0	0	0	55,484	46,000	9,484
財源調整積立金資産取崩収入	2,050,000	0	0	0	0	0	2,050,000	2,050,000	0
収 入 計	6,124,370	656,250	185,500	20,000	111,137	972,887	5,151,483	5,546,000	578,370
<b>(支出の部)</b>									
事業費	2,891,139	232,203	1,590,021	537,713	531,202	2,891,139	0	2,460,000	431,139
給料	1,054,384	105,438	685,350	52,718	210,878	1,054,384	0	980,000	74,384
会議費	2,052	0	0	2,052	0	2,052	0	7,000	△ 4,948
旅費交通費	107,817	30,592	59,576	4,560	13,089	107,817	0	122,000	△ 14,183
通信運搬費	171,510	1,680	158,034	4,656	7,140	171,510	0	190,000	△ 18,490
消耗品費	106,013	0	3,246	102,767	0	106,013	0	4,000	102,013
商品仕入費	17,640	17,640	0	0	0	17,640	0	17,000	640
食料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	561,530	36,000	482,625	0	42,905	561,530	0	577,000	△ 15,470
購読料支出	171,600	0	171,600	0	0	171,600	0	187,000	△ 15,400
賃借料	404,400	0	0	350,660	53,740	404,400	0	52,000	352,400
保険料	20,183	8,283	0	11,900	0	20,183	0	8,000	12,183
委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	117,000	20,000	0	0	97,000	117,000	0	153,000	△ 36,000
負担金	66,450	0	0	0	66,450	66,450	0	27,000	39,450
助成金	50,000	0	10,000	0	40,000	50,000	0	100,000	△ 50,000
雑支出	40,560	12,570	19,590	8,400	0	40,560	0	36,000	4,560
繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費	2,899,342	0	0	0	0	0	2,899,342	2,887,000	12,342
給料	1,443,835	0	0	0	0	0	1,443,835	1,470,000	△ 26,165
福利厚生費	24,972	0	0	0	0	0	24,972	30,000	△ 5,028
会議費	15,510	0	0	0	0	0	15,510	12,000	3,510
旅費交通費	70,230	0	0	0	0	0	70,230	62,000	8,230
通信運搬費	253,463	0	0	0	0	0	253,463	218,000	35,463
消耗品費	20,404	0	0	0	0	0	20,404	76,000	△ 55,596
印刷製本費	14,025	0	0	0	0	0	14,025	27,000	△ 12,975
購読料支出	4,000	0	0	0	0	0	4,000	4,000	0
什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	488,479	0	0	0	0	0	488,479	482,000	6,479
委託料	37,950	0	0	0	0	0	37,950	0	37,950
諸謝金	30,000	0	0	0	0	0	30,000	30,000	0
負担金	280,650	0	0	0	0	0	280,650	269,000	11,650
寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	54,864	0	0	0	0	0	54,864	60,000	△ 5,136
租税公課	92,100	0	0	0	0	0	92,100	93,000	△ 900
雑支出	68,860	0	0	0	0	0	68,860	54,000	14,860
繰入金支出	250,000	0	0	0	0	0	250,000	300,000	△ 50,000
支 出 計	6,040,481	232,203	1,590,021	537,713	531,202	2,891,139	3,149,342	5,647,000	393,481
当期収支差額	83,889							△ 101,000	184,889
前期繰越収支差額	194,228							194,228	0
次期繰越収支差額	278,117							93,228	184,889

# 令和4年度 ぽぷら事業所資金収支計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位：円)

勘定科目	決算額	決算額の事業別区分		予算額	増減額	摘要	
		生活介護	就労継続B				
収入	就労支援事業収入	4,833,171	662,230	4,170,941	5,470,000	△ 636,829	
	資源回収作業収入	441,360		441,360	530,000	△ 88,640	
	請負作業収入	3,125,994	7,500	3,118,494	3,230,000	△ 104,006	企業からの請負
	商品販売収入	625,430	624,730	700	650,000	△ 24,570	しめ飾り
	自主製品販売収入	30,000	30,000		50,000	△ 20,000	自主製品
	施設外就労等収入	453,787		453,787	840,000	△ 386,213	リサイクルプラザ
	その他就労支援事業収入	156,600		156,600	170,000	△ 13,400	資源回収奨励金
	障害福祉サービス等事業収入	55,812,026	23,803,098	32,008,928	49,531,000	6,281,026	
	自立支援給付費収入	50,860,673	21,628,604	29,232,069	46,400,000	4,460,673	
	介護給付費収入	21,628,604	21,628,604		20,400,000	1,228,604	
	訓練等給付費収入	29,232,069		29,232,069	26,000,000	3,232,069	
	利用者負担金収入	178,101	159,501	18,600	120,000	58,101	利用者一部負担金
	補助事業収入	826,000	355,620	470,380	480,000	346,000	物価高騰支援金、両立支援金
	受託事業収入	0	0	0	210,000	△ 210,000	
	寄付金収入	0	0	0	10,000	△ 10,000	
	受取利息配当金収入	373	157	216	1,000	△ 627	
	その他の収入	3,946,879	1,659,216	2,287,663	2,310,000	1,636,879	
	給食利用料収入	1,762,520	757,910	1,004,610	1,600,000	162,520	
	職員給食費収入	689,850	324,100	365,750	700,000	△ 10,150	
会議室等利用料収入	0	0	0	0	0		
雑収入	1,494,509	577,206	917,303	10,000	1,484,509	業務改善助成金他	
事業活動収入計(1)	60,645,197	24,465,328	36,179,869	55,001,000	5,644,197		
支出	人件費支出	36,964,141	19,595,361	17,368,780	34,234,000	2,730,141	
	職員給料支出	19,568,324	10,241,558	9,326,766	18,235,000	1,333,324	管理者、常勤職員
	職員賞与支出	4,294,750	2,179,300	2,115,450	4,558,000	△ 263,250	同上
	非常勤職員給与支出	8,425,312	4,703,903	3,721,409	6,876,000	1,549,312	非常勤、臨時職員
	退職給付支出	647,000	271,740	375,260	715,000	△ 68,000	中小企業退職共済
	法定福利費支出	4,028,755	2,198,860	1,829,895	3,850,000	178,755	社会保険料
	事業費支出	10,821,847	4,847,911	5,973,936	10,075,000	746,847	
	給食費支出	6,146,453	2,704,439	3,442,014	6,000,000	146,453	
	保健衛生費支出	250,181	121,333	128,848	150,000	100,181	消毒液、医薬品他
	教養娯楽費支出	45,145	35,957	9,188	95,000	△ 49,855	行事、研修他
	水道光熱費支出	621,060	273,269	347,791	530,000	91,060	事業用電気、ガス、水道
	燃料費支出	268,012	117,925	150,087	290,000	△ 21,988	事業用灯油代
	消耗器具備品費支出	1,038,594	479,833	558,761	160,000	878,594	消耗品、器具備品
	賃借料支出	1,276,578	561,699	714,879	1,470,000	△ 193,422	車両リース代
車両費支出	1,175,824	553,456	622,368	1,360,000	△ 184,176	燃料、車検費用他	
諸謝金支出	0	0	0	10,000	△ 10,000		
雑支出	0	0	0	10,000	△ 10,000		

(単位：円)

勘定科目	決算額	決算額の事業別区分		予算額	増減額	摘要
		生活介護	就労継続B			
事務費支出	5,698,048	2,403,587	3,294,461	5,222,000	476,048	
福利厚生費支出	154,890	72,735	82,155	140,000	14,890	職員健康診断、予防接種他
職員被服費支出	0	0	0	10,000	△ 10,000	
旅費交通費支出	0	0	0	12,000	△ 12,000	
研修研究費支出	104,734	43,282	61,452	140,000	△ 35,266	職員研修
事務消耗品費支出	335,194	111,145	224,049	163,000	172,194	消耗品、器具什器費
印刷製本費支出	112,200	47,124	65,076	70,000	42,200	求人広告印刷費用
水道光熱費支出	449,735	188,888	260,847	380,000	69,735	事務用電気、ガス、水道
燃料費支出	194,078	81,512	112,566	180,000	14,078	事務用灯油代
修繕費支出	260,536	109,425	151,111	220,000	40,536	建物内修繕費
通信運搬費支出	220,782	93,735	127,047	120,000	100,782	通信システム費他
会議費支出	0	0	0	20,000	△ 20,000	
広報費支出	22,000	9,240	12,760	7,000	15,000	広告費
業務委託料支出	2,117,373	922,474	1,194,899	1,350,000	767,373	警備、除排雪、経営コンサル他
手数料支出	94,035	39,574	54,461	740,000	△ 645,965	廃棄物処理他
保険料支出	546,653	230,001	316,652	560,000	△ 13,347	火災、傷害、任意保険他
賃借料支出	580,918	243,988	336,930	570,000	10,918	コピー機
土地賃借料支出	420,000	176,400	243,600	420,000	0	職員駐車場
租税公課支出	11,900	5,236	6,664	10,000	1,900	自動車重量税他
諸会費支出	55,010	21,004	34,006	70,000	△ 14,990	協議会、町内会費
雑支出	18,010	7,824	10,186	40,000	△ 21,990	
就労支援事業支出	4,833,171	662,230	4,170,941	5,470,000	△ 636,829	
商品仕入・原材料費支出	511,806	488,755	23,051	600,000	△ 88,194	
利用者工賃支出	2,902,306	173,475	2,728,831	3,845,000	△ 942,694	
保険料支出	138,084	0	138,084	130,000	8,084	車両任意保険料
賃借料支出	652,522	0	652,522	135,000	517,522	車両リース料
車両費支出	628,453	0	628,453	760,000	△ 131,547	燃料、車検他
修繕費支出	0	0	0	0	0	
製造・販売管理費支出	0	0	0	0	0	
事業活動支出計(2)	58,317,207	27,509,089	30,808,118	55,001,000	3,316,207	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,327,990	△ 3,043,761	5,371,751	0	2,327,990	
施設整備等収入	0	0	0	0	0	
施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	
車両運搬具売却収入	0	0	0	0	0	
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	
施設整備等支出	1,379,780	607,103	772,677	0	△ 1,379,780	
器具及び備品取得支出	1,379,780	607,103	772,677	0	△ 1,379,780	
施設整備等支出計(5)	1,379,780	607,103	772,677	0	△ 1,379,780	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 1,379,780	△ 607,103	△ 772,677	0	1,379,780	
その他の活動収入	0	0	0	0	0	
積立資産取崩収入	0	0	0	0	0	
積立資産取崩収入	0	0	0	0	0	
その他の活動収入計(7)	0	0	0	0	0	
その他の活動支出	0	0	0	0	0	
積立資産支出	0	0	0	0	0	
積立資産支出	0	0	0	0	0	
その他の活動支出計(8)	0	0	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)	948,210	△ 3,650,864	4,599,074	0	948,210	
前期末支払資金残高(12)	0				0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	948,210	△ 3,650,864	4,599,074	0	948,210	

## 令和4年度 法人後見等事業特別会計収支計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(収入の部)

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	増減額	摘 要
会費収入	0	0	0	
業務費用等収入	111,168	100,000	11,168	後見事務費
負担金収入	0	0	0	
助成金収入	0	0	0	
寄付金収入	63,680	0	63,680	一般寄付金
その他収入	0	0	0	
繰入金収入	250,000	300,000	△ 50,000	一般会計より繰入
当期収入合計	424,848	400,000	24,848	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	増減額	摘 要
報償費	0	4,000	△ 4,000	運営委員報酬
旅費交通費	0	5,000	△ 5,000	運営会議交通費
需用費	53,128	33,000	20,128	
消耗品費	0	0	0	
燃料費	53,128	32,000	21,128	財産管理関係交通費
食料費	0	1,000	△ 1,000	
印刷製本費	0	0	0	
役務費	2,734	4,000	△ 1,266	損害保険料ほか
委託料	331,436	350,000	△ 18,564	身上監護委託料
使用料・賃借料	15,400	16,000	△ 600	貸金庫、会場使用料
負担金	0	0	0	
当期支出合計	402,698	412,000	△ 9,302	
当期収支差額	22,150	△ 12,000	34,150	
前年度繰越額	87,747	129,819	△ 42,072	
次期繰越額	109,897	117,819	△ 7,922	

# 財 産 目 録

(令和5年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	236,409
	預金	普通預金	" "	13,358,115
		郵便振替貯金	" "	525,817
		未収金		9,138,847
		仮払金		586,322
流動資産合計				23,845,510
(固定資産)	特定資産	財源調整積立金	公益目的保有財産	13,069,318
		財源調整積立金	ぼぶら事業所財産	5,500,000
その他の 固定資産		減価償却積立金	" "	10,961,204
	土地	宅地 679.26㎡	公益目的保有財産であり、	20,500,000
		旭川市神楽2条11丁目1番6	ぼぶら事業所施設に使用	
	建物	事業所 鉄骨造一部2階建 411.90㎡	公益目的保有財産であり、	18,126,875
		旭川市神楽2条11丁目1番6	ぼぶら事業所施設に使用	
		事業所ガレージ・物置		3,596,214
		金属造 W3800 D4500 H2400		
	構築物	事業所融雪機 金属造		164,261
	車両運搬具	小型貨物車(平成29.4取得)	ぼぶら事業所財産	0
		送迎用自動車(令和2.8取得)	" "	2,570,162
	什器備品	作業用テーブル(平成21年3月取得)	" "	1
		事業所暖房機(平成23.3取得)	" "	1
		事業所暖房機(平成24.3取得)	" "	1
		事業所暖房機(平成24.12取得)	" "	1
		事業所冷房機(平成23.8取得,2台)	" "	1
事業所冷房機(平成24.9取得)		" "	1	
事業所冷房機(平成25.8取得)		" "	1	
事務局パソコン(平成26.8取得)		育成会財産	1	
出資金	旭川信用金庫		50,000	
その他	リサイクル預託金		28,910	
固定資産合計				74,566,952
資 産 合 計				98,412,462
(流動負債)	未払金			2,005,684
	預り金			771,618
流動負債合計				2,777,302
負 債 合 計				2,777,302
正 味 財 産				95,635,160
負債及び正味財産合計				98,412,462

第4号議案

令和4年度 公益目的支出計画実施報告書

一般社団法人に移行した当会は、移行申請時に作成した「公益目的支出計画」に基づいて毎年度の決算により「公益目的支出計画の実施報告書」を作成し、監事の監査を受け、理事会の承認を得た後に決算関係書類と併せて、定時総会に報告することになっています。

令和4年度の状況について、以下のとおり報告いたします。

【令和4年度公益目的実施報告書の内容】

(単位：円)

1. 公益目的財産額 (算定日 令和5年3月31日)	62,552,579
2. 令和4年度の公益目的収支差額 (②-①)	△ 2,469,755
① 令和4年度の公益目的支出の額	2,644,603
② 令和4年度の実施事業収入の額	174,848
3. 令和4年度末日の公益目的財産残額	65,022,334
<p>一般社団法人への移行申請時点の見込みに比べ、収入の額の減少及びコロナ感染拡大回避の観点から、一部事業の延期及び中止せざるを得ない状況が続いていることもあり、支出の額が減少となっている。          なお、コロナ感染症の収束が見込まれ、延期及び中止となっている事業が再開すれば、コロナ感染症発症前の公益目的収支差額見込み額 (△2,629,000円) に向かう見込みである。</p> <p>*実施事業 (広報・研修事業、成年後見事業、本人活動支援事業等)</p>	

【公益目的支出計画の状況】

(単位：円)

1. 公益目的支出額の見込額	2,920,000
2. 実施事業収入の見込額	291,000
3. 公益目的収支差額の見込額	△ 2,629,000
4. 公益目的支出計画の予定実施期間	33年間(～2046年3月)

区 分	令和3年度		翌年度計画額
	計画額	実績額	
公益目的財産額	62,818,889	62,552,579	60,082,824
公益目的収支差額	△ 2,629,000	△ 2,469,755	△ 2,629,000
公益目的支出の額	2,920,000	2,644,603	2,920,000
実施事業収入の額	291,000	174,848	291,000
公益目的財産残額	60,189,889	60,082,824	57,453,824

なお、行政庁の指示により、翌年度計画等の変更を必要とする場合には、理事会に一任願いたい。



第5号議案

## 監査報告書

令和4年度監査結果について、次のとおり報告する。

1. 監査日時 令和5年4月26日(水)
2. 監査場所 旭川市障害者福祉センター3階 相談室2
3. 監査内容  
一般社団法人旭川手をつなぐ育成会定款第24条及び第39条の規定に基づいて、次の書類及び業務執行状況を監査した。
  - (1) 事業報告書
  - (2) 貸借対照表
  - (3) 正味財産増減計算書
  - (4) 決算関係明細書(収支決算書、財産目録)
  - (5) 公益目的支出計画実施報告書
4. 監査結果
  - (1) 令和4年度末会計収支について、決算書類及び財産を照合精査した結果、いずれも符合し適正に処理されていると認める。
  - (2) 理事の職務執行に関しては、法令、定款及び事業計画等に基づいて、適正に執行されていることを認める。

令和5年4月26日

監事 松平昇三



監事

(印)

## 令和5年度事業計画

新型コロナウイルス感染症は、5月8日から季節インフルエンザ並みの「5類」に引き下げられ、多くの規制は緩和されました、この間多くの事業は延期または中止されてきましたが、基本方針であります知的障がい者児とその家庭の福祉を増進する育成会運動の使命を再確認し、会員参加のもと活動を行ってまいります。

また、障害者権利条約の趣旨を認識して、障がい者福祉施策の改正などの要請活動等に努めます。このような活動方針の基に、次のような活動重点方針を定めて、感染拡大防止を引き続き重視した上で、各事業計画を適切に進めてまいります。

### I 重点活動事項

- (1) 会員のニーズをとらえた研修会、懇談会等の実施
- (2) 啓蒙活動を含めた育成会活動の検証検討及び推進
- (3) 広報活動の充実
- (4) 組織強化を図るための検証と活動の推進
- (5) 新型コロナウイルス感染拡大防止に対する諸対応

### II 各部事業計画

#### 1. 総務部

- (1) 啓蒙活動を含めた育成会活動の具体的な方策を引き続き検討するとともに、その活動の推進を図る。
- (2) 組織強化に関する事業
  - ① 正会員、賛助会員の加入促進
  - ② 理事等の役員候補者の養成と各部活動に対する協力会員の確保
- (3) ぽぶら事業所の運営事業
  - ① 利用者支援方針に基づく利用者サービスの充実
  - ② 事業所運営の健全化と職員の資質向上を目指した研修会への積極的参加
- (4) 財政基盤確立に関する事業
  - ① 賛助金、助成金等の要請活動の推進
- (5) 新年懇親会の実施（コロナ感染状況により実施を判断する）
- (6) 各関係機関や団体等との連携と協調
  - ① 道育成会全道大会（小樽大会）は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、小樽市をオンライン会場にハイブリット開催での実施となった。実行委員会と連携しながら、会員への参加を呼びかけて支援協力する。
  - ② 旭川市及び関係機関主催行事等への積極的参加と協力
  - ③ 各福祉団体及び関係福祉施設等との連携による協調と活動の推進

④ 北海道手をつなぐ育成会、上川地区手をつなぐ育成会連絡協議会と連携した組織活性化活動の促進

- (7) 各関係機関と連携した知的障がい者等の雇用機会の確保
- (8) その他各部に属さないこと

## 2. 広報・研修部

- (1) 広報誌「育成会月報」の充実。
- (2) 年刊誌「育成」第61号の発行
- (3) ホームページの更新
- (4) 障がい者福祉施策などを学ぶため、本人の自立生活を進める学習会等の開催
- (5) 親なきあとに安心して暮らせる社会を目指すための研修会等の開催
- (6) 会員の悩みに応え、育成会活動を高めるための懇談会等の開催
- (7) 本人が就労する職場訪問による研修の実施

## 3. 事業部

- (1) 財政基盤確立についての事業
  - ① 第58回「初夏の歌謡・舞踊祭」の開催 [6月4日(日)旭川市公会堂]  
マスク・手指消毒等新型コロナウイルス感染者防止対策を実施したうえで開催する。
  - ② チャリティービールパーティーの開催について  
新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとったうえでの開催を検討する。場所・日時は未定。

## 4. 本人支援部

- (1) 法人後見事務の円滑な実施と必要に応じて後見等事業運営会議を開催
- (2) 成年後見に関する情報の提供と市との連携の推進
- (3) ひばりサークル活動等への支援
- (4) 文化・スポーツ活動事業の実施
- (5) 旭川障害者連絡協議会主催の文化・スポーツ行事への積極的参加と協力
- (6) その他権利擁護支援活動、本人活動に対する支援活動の推進

## ○ 令和5年度 ぽぷら事業所事業計画

一般就労の機会を得るために、就労支援事業や施設外就労等による作業訓練を充実させるとともに、自立した社会生活のために必要な基本的な生活習慣や体力の増進及びコミュニケーション能力を備えるための支援に努めます。また、利用者を積極的に受け入れするとともに、経費の節減を行い健全な事業所運営に努めます。厳しさが予想される障がい者福祉施策の動向にも注視して、対応に当たってまいります。

### 1. 事業所の概要

#### (1) 目的

一般就労が困難な利用者に対して、種々の生産活動を通じて就労のための知識及び能力の向上に必要な訓練などの便宜を提供する。又、利用者の心身の状況に応じた文化・スポーツ活動などの体験と社会生活のルールやマナーの習得を通して、体力増進や自立生活のための支援活動をすすめる。

#### (2) 利用者定員 33名

- ・就労継続支援B型利用者定員 18名
- ・生活介護サービス利用者定員 15名

#### (3) 職員の体制 13名(常勤職員7名、非常勤職員6名)

- ・所長(管理者・サービス管理責任者兼務)
  - ・就労継続支援B型グループ
    - サービス管理責任者常勤1名(兼務)
    - 目標工賃達成指導員1名
    - 生活支援員常勤2名、職業指導員非常勤1名、
    - 生活支援員非常勤2名
  - ・生活介護グループ
    - サービス管理責任者常勤1名(兼務)
    - 生活支援員常勤2名、看護職員常勤1名
    - 生活支援員非常勤3名

(4) 営業時間 8:30～17:20

(5) 営業日 月曜日から金曜日及び土曜日(所長の指定した日)

(6) 協力医療機関 中島病院(主な診療は消化器外科)

(7) 利用対象者 障害福祉サービス受給者で、身体障がい、知的障がい及び精神障がいのある人

(8) 作業工賃 就労支援事業収入から必要経費等を引いて支給する

(9) 送迎サービス 希望する利用者を対象に送迎サービスを実施する

(10) 給食サービス 調理専門業者に委託して、週5日から6日の給食を提供する

(11) 利用者負担金 給食費負担金及び収入状況による利用者一部負担金

(12) 苦情解決対応 苦情解決に関する規程により対応する

## 2. 事業の内容

### (1) 自主製品づくり事業

魅力ある自主製品づくりを進めるとともに、販売促進に努める。

### (2) 健康管理事業

生活介護利用者の健康維持増進のため軽スポーツなどを行う機会を提供する。  
看護職員による毎月の血圧や体組成測定、健康相談などを実施する。

### (3) 再生資源回収事業

育成会会員や企業・協力者宅を地域ごとに訪問して、古紙、空き瓶、アルミ缶などのリサイクル資源の回収作業を行う。

### (4) 請負作業

シール貼り、袋詰め、梱包作業等、企業からの請負作業を行う。

### (5) 施設外就労事業

施設外での作業、労働や実習の場を積極的に確保し、就労の機会を提供するとともに、工賃アップにつなげる。

### (6) 除雪作業

地域の除雪作業を請負い、工賃アップにつなげる。

### (7) 個別支援計画書によるサービス提供

障がい特性に配慮した支援体制の構築と計画の作成に努める。心理職による、就労アセスメントツールの使用及び MSPA（エムスパ）の有効活用をする。

## 3. 事業所運営体制の充実等

### (1) 事業所運営体制の充実

- ・事業所運営会議、虐待防止委員会を定期開催する。
- ・法令順守や危機管理、業務継続計画に対する意識の向上を図る。
- ・共生型サービス等の事業計画を推進し、利用者の高齢化に備える。
- ・処遇改善加算の申請をし、安定した雇用と職場環境改善を行う。
- ・介護福祉士や社会福祉士等の国家資格取得支援や教育支援を行う。
- ・施設の環境整備及び改修工事、備品入替えに伴う購入計画を行う。

### (2) 実習生の積極的な受入れ

- ・特別支援学校生や在宅者など、短期実習生の積極的な受入れを行う。

### (3) 社会福祉士実習指導（新カリキュラム対応）の実施計画を推進

- ・養成校（大学及び教育機関）と協力・連携し、福祉人材の育成を行う。

### (4) 民舞祭、育成会全道大会等のイベント参加

- ・育成会行事や全道大会（本人大会）の参加を企画する。

### (5) 「ぼぷら事業所通信」の定期発行と随時の活動状況周知

### (6) 避難訓練の実施及び災害対策の推進

### (7) 関係機関との連携（旭川市、相談支援事業所、医療、各学校、団体）

### (8) 業務効率化のための ICT の推進

### (9) 外部の専門家やコンサルティング会社との連携を推進

## 令和5年度 各会計収支予算 (総括表)

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位：円)

科 目	一般会計	事業所会計	後見事業会計	合 計
<b>収入の部</b>				
資産運用収入	2,000	0	0	2,000
会費収入	3,062,000	0	0	3,062,000
事業収入	2,055,000	0	120,000	2,175,000
就労支援事業収入	0	4,630,000	0	4,630,000
自立支援費等収入	0	52,700,000	0	52,700,000
補助金収入	215,000		0	215,000
負担金収入	0	84,000	0	84,000
受託事業収入	0	0	0	0
寄付金収入	50,000	30,000	0	80,000
雑収入	46,000	2,611,000	0	2,657,000
繰入金収入	0	0	300,000	300,000
財源調整積立金 資産取崩収入	1,300,000	0	0	1,300,000
当期収入計	6,730,000	60,055,000	420,000	67,205,000
<b>支出の部</b>				
事業費	3,466,000	10,295,000	375,000	14,136,000
管理費	2,976,000	45,130,000	59,000	48,165,000
就労支援事業支出	0	4,630,000	0	4,630,000
その他特定費用	0	0	0	0
繰入金支出	300,000	0	0	300,000
当期支出計	6,742,000	60,055,000	434,000	67,231,000
当期収支差額	△ 12,000	0	△ 14,000	△ 26,000
前期繰越額	194,228	20,262,924	87,747	20,544,899
次期繰越額	182,228	20,262,924	73,747	20,518,899

令和5年度 一般会計収支予算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位：円)

科目	予算額	組織区分別の内訳						前年度 予算額	増減額
		総務部	広報・研修部	事業部	本人支援部	小計	一般管理		
<b>(収入の部)</b>									
資産利息収入	2,000	0	0	0	0	0	2,000	2,000	0
会費収入	3,062,000	650,000	0	0	0	650,000	2,412,000	2,992,000	70,000
正会員会費収入	2,412,000	0	0	0	0	0	2,412,000	2,412,000	0
賛助会員会費収入	650,000	650,000	0	0	0	650,000	0	580,000	70,000
事業収入	2,055,000	19,000	186,000	1,850,000	0	2,055,000	0	191,000	1,864,000
民舞祭収入	1,250,000	0	0	1,250,000	0	1,250,000	0	0	1,250,000
Bパーティー収入	600,000	0	0	600,000	0	600,000	0	0	600,000
商品販売収入	19,000	19,000	0	0	0	19,000	0	19,000	0
情報誌収入	186,000	0	186,000	0	0	186,000	0	172,000	14,000
補助金収入	215,000	0	0	0	155,000	155,000	60,000	215,000	0
道育成会補助金	155,000	0	0	0	155,000	155,000	0	155,000	0
町内会助成金	60,000	0	0	0	0	0	60,000	60,000	0
負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金収入	50,000	0	0	0	0	0	50,000	50,000	0
助成金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	46,000	0	0	0	0	0	46,000	46,000	0
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	46,000	0	0	0	0	0	46,000	46,000	0
財源調整積立金資産取崩収入	1,300,000	0	0	0	0	0	1,300,000	2,050,000	△ 750,000
収入計	6,730,000	669,000	186,000	1,850,000	155,000	2,860,000	3,870,000	5,546,000	1,184,000
<b>(支出の部)</b>									
事業費	3,466,000	253,000	1,493,000	1,228,000	492,000	3,466,000	0	2,460,000	1,006,000
給料	1,070,000	107,000	589,000	160,000	214,000	1,070,000	0	980,000	90,000
会議費	5,000	1,000	1,000	2,000	1,000	5,000	0	7,000	△ 2,000
旅費交通費	130,000	40,000	50,000	20,000	20,000	130,000	0	122,000	8,000
通信運搬費	185,000	4,000	161,000	20,000	0	185,000	0	190,000	△ 5,000
消耗品費	4,000	1,000	3,000	0	0	4,000	0	4,000	0
商品仕入費	18,000	18,000	0	0	0	18,000	0	17,000	1,000
食料費	270,000	0	0	270,000	0	270,000	0	0	270,000
印刷製本費	730,000	38,000	482,000	210,000	0	730,000	0	577,000	153,000
購読料支出	172,000	0	172,000	0	0	172,000	0	187,000	△ 15,000
賃借料	292,000	0	0	240,000	52,000	292,000	0	52,000	240,000
保険料	29,000	9,000	0	20,000	0	29,000	0	8,000	21,000
委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	320,000	20,000	0	210,000	90,000	320,000	0	153,000	167,000
負担金	65,000	0	0	0	65,000	65,000	0	27,000	38,000
助成金	70,000	0	20,000	0	50,000	70,000	0	100,000	△ 30,000
雑支出	106,000	15,000	15,000	76,000	0	106,000	0	36,000	70,000
繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費	2,976,000	0	0	0	0	0	2,976,000	2,887,000	89,000
給料	1,485,000	0	0	0	0	0	1,485,000	1,470,000	15,000
福利厚生費	25,000	0	0	0	0	0	25,000	30,000	△ 5,000
会議費	12,000	0	0	0	0	0	12,000	12,000	0
旅費交通費	72,000	0	0	0	0	0	72,000	62,000	10,000
通信運搬費	260,000	0	0	0	0	0	260,000	218,000	42,000
消耗品費	30,000	0	0	0	0	0	30,000	76,000	△ 46,000
印刷製本費	27,000	0	0	0	0	0	27,000	27,000	0
購読料支出	4,000	0	0	0	0	0	4,000	4,000	0
什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	490,000	0	0	0	0	0	490,000	482,000	8,000
委託料	38,000	0	0	0	0	0	38,000	0	38,000
諸謝金	30,000	0	0	0	0	0	30,000	30,000	0
負担金	281,000	0	0	0	0	0	281,000	269,000	12,000
寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	60,000	0	0	0	0	0	60,000	60,000	0
租税公課	93,000	0	0	0	0	0	93,000	93,000	0
雑支出	69,000	0	0	0	0	0	69,000	54,000	15,000
繰入金支出	300,000	0	0	0	0	0	300,000	300,000	0
支出計	6,742,000	253,000	1,493,000	1,228,000	492,000	3,466,000	3,276,000	5,647,000	1,095,000
当期収支差額	△ 12,000							△ 101,000	89,000
前期繰越収支差額	194,228							149,987	44,241
次期繰越収支差額	182,228							48,987	133,241

# 令和5年度 ぽぷら事業所資金収支予算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位：円)

勘定科目	予算額	予算額の事業別区分		前年度 予算額	増減額	摘要	
		生活介護	就労継続B				
事業活動による収入	就労支援事業収入	4,630,000	700,000	3,930,000	5,470,000	△ 840,000	
	資源回収作業収入	468,000		468,000	530,000	△ 62,000	再生资源回収
	請負作業収入	2,920,000		2,920,000	3,230,000	△ 310,000	企業からの請負
	商品販売収入	650,000	650,000		650,000	0	しめ飾り他
	自主製品販売収入	50,000	50,000		50,000	0	自主製品他
	施設外就労等収入	384,000		384,000	840,000	△ 456,000	リサイクルプラザ紙選別作業
	その他就労支援事業収入	158,000		158,000	170,000	△ 12,000	資源回収奨励金他
	障害福祉サービス等事業収入	55,425,000	23,766,400	31,658,600	49,531,000	5,894,000	
	自立支援給付費収入	52,700,000	22,550,000	30,150,000	46,400,000	6,300,000	
	介護給付費収入	22,550,000	22,550,000		20,400,000	2,150,000	
	訓練等給付費収入	30,150,000		30,150,000	26,000,000	4,150,000	
	利用者負担金収入	84,000		84,000	120,000	△ 36,000	利用者一部負担金
	補助事業収入	0		0	480,000	△ 480,000	
	受託事業収入	0		0	210,000	△ 210,000	
	寄付金収入	30,000	12,000	18,000	10,000	20,000	
	受取利息配当金収入	1,000	400	600	1,000	0	
	その他の収入	2,610,000	1,204,000	1,406,000	2,310,000	300,000	
	給食利用料収入	1,800,000	850,000	950,000	1,600,000	200,000	
	職員給食費収入	800,000	350,000	450,000	700,000	100,000	
	会議室等利用料収入	0			0	0	
雑収入	10,000	4,000	6,000	10,000	0		
事業活動収入計(1)	60,055,000	24,466,400	35,588,600	55,001,000	5,054,000		
事業活動による支出	人件費支出	39,277,000	20,717,000	18,560,000	34,234,000	5,043,000	
	職員給料支出	21,639,000	12,512,000	9,127,000	18,235,000	3,404,000	所長、常勤職員
	職員賞与支出	5,984,000	3,134,000	2,850,000	4,558,000	1,426,000	同上
	非常勤職員給与支出	6,979,000	2,814,000	4,165,000	6,876,000	103,000	非常勤、臨時職員
	退職給付支出	715,000	247,000	468,000	715,000	0	中小企業退職共済
	法定福利費支出	3,960,000	2,010,000	1,950,000	3,850,000	110,000	社会保険料
	事業費支出	10,295,000	4,790,000	5,505,000	10,075,000	220,000	
	給食費支出	6,160,000	2,900,000	3,260,000	6,000,000	160,000	
	保健衛生費支出	170,000	80,000	90,000	150,000	20,000	消毒液ほか
	教養娯楽費支出	95,000	90,000	5,000	95,000	0	行事
	水道光熱費支出	570,000	240,000	330,000	530,000	40,000	事業用電気、ガス、水道
	燃料費支出	290,000	140,000	150,000	290,000	0	事業用灯油代
	消耗器具備品費支出	160,000	74,000	86,000	160,000	0	消耗品、器具備品
	賃借料支出	1,470,000	650,000	820,000	1,470,000	0	送迎等用車両リース料
車両費支出	1,360,000	608,000	752,000	1,360,000	0	燃料、車検費用他	
諸謝金支出	10,000	4,000	6,000	10,000	0		
雑支出	10,000	4,000	6,000	10,000	0		



(単位：円)

勘定科目	予算額	予算額の事業別区分		前年度 予算額	増減額	摘要
		生活介護	就労継続B			
事務費支出	5,853,000	2,476,000	3,377,000	5,222,000	631,000	
支 出						
福利厚生費支出	160,000	70,000	90,000	140,000	20,000	職員健康診断、予防接種他
職員被服費支出	10,000	0	10,000	10,000	0	作業衣他
旅費交通費支出	12,000	5,000	7,000	12,000	0	
研修研究費支出	140,000	60,000	80,000	140,000	0	実務者研修、資格模試他
事務消耗品費支出	170,000	70,000	100,000	163,000	7,000	消耗品、器具什器費
印刷製本費支出	70,000	25,000	45,000	70,000	0	チラシ製作
水道光熱費支出	460,000	200,000	260,000	380,000	80,000	事務用電気、ガス、水道
燃料費支出	220,000	100,000	120,000	180,000	40,000	事務用灯油代
修繕費支出	650,000	300,000	350,000	220,000	430,000	暖房冷房、トイレ改修他
通信運搬費支出	424,000	160,000	264,000	120,000	304,000	システム費用
会議費支出	10,000	4,000	6,000	20,000	△ 10,000	運営会議他
広報費支出	7,000	3,000	4,000	7,000	0	求人
業務委託料支出	1,350,000	567,000	783,000	1,350,000	0	警備、自動ドア保守、除排雪他
手数料支出	500,000	220,000	280,000	740,000	△ 240,000	廃棄物他
保険料支出	560,000	232,000	328,000	560,000	0	火災、傷害、任意保険他
賃借料支出	570,000	240,000	330,000	570,000	0	コピー機他
土地賃借料支出	420,000	176,000	244,000	420,000	0	職員駐車場
租税公課支出	10,000	4,000	6,000	10,000	0	自動車重量税
諸会費支出	70,000	25,000	45,000	70,000	0	協議会、町内会費他
雑支出	40,000	15,000	25,000	40,000	0	
就労支援事業支出	4,630,000	630,000	4,000,000	5,470,000	△ 840,000	
商品仕入・原材料費支出	442,000	430,000	12,000	600,000	△ 158,000	
利用者工賃支出	2,758,000	200,000	2,558,000	3,845,000	△ 1,087,000	
保険料支出	144,000	0	144,000	130,000	14,000	車両任意保険
賃借料支出	496,000	0	496,000	135,000	361,000	車両リース料
車両費支出	790,000	0	790,000	760,000	30,000	燃料、車検他
修繕費支出	0	0	0	0	0	
製造・販売管理費支出	0	0	0	0	0	
事業活動支出計(2)	60,055,000	28,613,000	31,442,000	55,001,000	5,054,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	△ 4,146,600	4,146,600	0	0	
施設整備等収入						
施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	
施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	
車両運搬具売却収入	0	0	0	0	0	
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	
施設整備等支出						
固定資産取得支出	0	0	0	0	0	
器具及び備品取得支出	0	0	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	
その他の活動収入						
積立資産取崩収入	0	0	0	0	0	
積立資産取崩収入	0	0	0	0	0	
その他の活動収入計(7)	0	0	0	0	0	
その他の活動支出						
積立資産支出	0	0	0	0	0	
積立資産支出	0	0	0	0	0	
その他の活動支出計(8)	0	0	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)	0	△ 4,146,600	4,146,600	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0					0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	△ 4,146,600	4,146,600	0	0	

## 令和5年度 法人後見等事業会計収支予算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減 額	摘 要
会費収入	0	0	0	
業務費用等収入	120,000	100,000	20,000	後見事務費
負担金収入	0	0	0	
助成金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
その他収入	0	0	0	
繰入金収入	300,000	300,000	0	一般会計より
当期収入合計	420,000	400,000	20,000	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減 額	摘 要
報償費	4,000	4,000	0	運営委員報酬
旅費交通費	5,000	5,000	0	運営会議交通費
需用費	55,000	33,000	22,000	
消耗品費	0	0	0	
燃料費	54,000	32,000	22,000	財産管理関係交通費
食料費	1,000	1,000	0	会議用茶代
印刷製本費	0	0	0	
役務費	4,000	4,000	0	損害保険料等
委託料	350,000	350,000	0	身上監護委託料
使用料・賃借料	16,000	16,000	0	貸金庫、会場使用料
負担金	0	0	0	
当期支出合計	434,000	412,000	22,000	
当期収支差額	△ 14,000	△ 12,000	△ 2,000	
前年度繰越額	109,897	87,747	22,150	
次期繰越額	95,897	75,747	20,150	

## 第8号議案

### 役員 の 選 任 に つ い て ( 補 充 )

監事に欠員が生じたことから、定款第13条第1項の規定により選任する。

#### 記

1. 選任する役員

監事 1名

2. 役員 の 任 期

令和5年5月24日から令和6年度定時総会終結の時まで

3. 選任する役員氏名

監 事 藤岡 雅恵 新任

#### 参 考 ( 定 款 関 係 分 )

(役員 の 定 数 及 び 種 別)

第12条 この法人に、次の役員を置く。

(1) 理事 10人以上15人以内

(2) 監事 2名以内

(役員 の 選 任)

第13条 理事及び監事は、総会において正会員の中から選任する。

## 第9号議案

### 定款の一部変更について

本会の定款の一部を別記のとおり変更する事について、承認願いたい。

なお、この定款の変更について、行政官庁等の指示により字句の修正等を必要とする場合は、理事会に一任願いたい。

#### 【変更理由】

- 1 総会の招集に、書面に加え電磁的な方法でも可能とするよう変更する。
- 2 理事会の招集に、書面に加え電磁的な方法でも可能とするよう変更する。
- 3 理事会の決議に、あらかじめ書面をもって、欠席の理由および理事会に付議される事項について意思を表示した者は、出席者とみなすことが可能となるよう変更する。

#### 定款一部改正新旧条文対照表(案)

新 条 文	旧 条 文
<p><b>第4章 総 会</b></p> <p>(招 集)</p> <p>第15条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。</p> <p>2 正会員の議決権の5分の1以上の議決権を有する正会員は、会長に対し、総会の目的である事項及び招集の理由を記載した書面により、総会の招集を請求することができる。</p> <p>3 前項の請求があったときは、会長は、遅滞なく、第1項の理事会を招集しなければならない。</p> <p>4 総会を招集するには、会長は、総会の日時及び場所その他法令で定められた事項を記載した書面又は電磁的方法をもって、総会の日々の1週間(第19条第1項に規定する書面による議決権の行使をすることができる場合にあつては、2週間)前までに、正会員に対してその通知を発しなければならない。</p>	<p><b>第4章 総 会</b></p> <p>(招 集)</p> <p>第15条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。</p> <p>2 正会員の議決権の5分の1以上の議決権を有する正会員は、会長に対し、総会の目的である事項及び招集の理由を記載した書面により、総会の招集を請求することができる。</p> <p>3 前項の請求があったときは、会長は、遅滞なく、第1項の理事会を招集しなければならない。</p> <p>4 総会を招集するには、会長は、総会の日時及び場所その他法令で定められた事項を記載した書面をもって、総会の日々の1週間(第19条第1項に規定する書面による議決権の行使をすることができる場合にあつては、2週間)前までに、正会員に対してその通知を発しなければならない。</p>

<p style="text-align: center;">第6章 理事会</p> <p>(招集)</p> <p>第30条 理事会は、会長が招集する。</p> <p>2 第24条第4項の請求があったときは、会長は、遅滞なく、理事会を招集しなければならない。</p> <p>3 会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。</p> <p>4 理事会を招集する者は、理事会の日時及び場所を記載した書面又は電磁的方法をもって、理事会の日の1週間前までに、各理事及び各監事に対してその通知を発しなければならない。</p>	<p style="text-align: center;">第6章 理事会</p> <p>(招集)</p> <p>第30条 理事会は、会長が招集する。</p> <p>2 第24条第4項の請求があったときは、会長は、遅滞なく、理事会を招集しなければならない。</p> <p>3 会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。</p> <p>4 理事会を招集する者は、理事会の日時及び場所を記載した書面をもって、理事会の日の1週間前までに、各理事及び各監事に対してその通知を発しなければならない。</p>
<p>(決議)</p> <p>第32条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。</p> <p>2 <u>前項の場合において、あらかじめ書面をもって、欠席の理由および理事会に付議される事項について意思を表示した者は、出席者とみなす。</u></p> <p>3 前項の規定にかかわらず、法人法第96条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。</p>	<p>(決議)</p> <p>第32条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。</p> <p>2 前項の規定にかかわらず、法人法第96条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。</p>
<p style="text-align: center;">附 則</p> <p>2 <u>この定款の変更は、令和5年5月24日から施行する。</u></p>	

